

平成29年度

一般会計当初予算の概要



～「市民が輝き・地域が輝く」まちへ向けて～

■ 平成29年度予算編成

■ 京丹後市の現状

昨年10月、山陰近畿自動車道野田川大宮道路の開通により、高速道路ネットワークが全国とつながる中、観光などの産業をはじめ、様々な面で交流を広げ、地域の振興に着実に取り組むことができる環境が整ってきています。

この機会に、本市の数ある資源の全面展開と、美食観光、子育て・教育支援、人材育成、就労支援、医療・介護・福祉の充実などを推し進め、人口減少に歯止めをかける流れをつくっていくことが重要となっています。

■ 「市民が輝き・地域が輝く」京丹後へ向けた予算の編成

三崎市政初めての通年予算編成。行政と地域が一体となり、経常的・継続的事業の見直しを中心としつつ、市民目線での施策の展開。また、すばらしい資源や“宝”にあふれているこのまちを守り、発展させ、また次代へ引き継いでいくため第2次京丹後市総合計画の「基本計画」(案)にある「市民と地域がキラリと“光り輝く”まち」を創っていくことを推進していきます。

■ 「第2次総合計画」の「基本計画」に掲げる5つの重点項目の推進

第2次総合計画の「基本計画」のテーマである

～市民と地域がキラリと『光り輝くまち』に～

の実現に向け、引き続き事務事業を実施

1. 地域が元気に“輝く”、市民主役のまち
2. 若者が希望に“輝く”、「おもろい」まち
3. “輝く”匠の技と資源が集積するまち
4. “輝く”豊富な「食材」を活かしたまち
5. “輝く”未来に、社会の基盤を築くまち

第2次総合計画「基本計画」に掲げる

5つの重点項目（主な項目）

1. 地域が元気に“輝く”、市民主役のまち

参考 45億9,436万円

【地域づくり】“地域力”を高め、市民が主役のまちづくりを推進

小規模多機能な自治の仕組みを検討 1億9,334万円

- 自治組織活動の支援【1億3,015万円】(P.50)
- コミュニティ活動を推進【3,454万円】(P.42、P.51)
 - 地域の集会施設整備を支援<368万円>
 - 集会施設等の簡易修繕の支援<1,500万円>
 - 地域まちづくり計画策定の推進<60万円>
 - 地区等が行う環境景観づくり活動等を支援<200万円>
【村おこし・地域づくり事業補助金】
 - 地域の活力向上や課題解決に向けた取組を支援<200万円>
【市民力活性化支援事業補助金】
 - 地域おこし協力隊員の配置(再掲)<1,126万円>

新 小規模多機能自治の仕組みを調査研究【77万円】(P.52)

拡 地域にぎわい創り推進員の役割強化【2,788万円】(P.52)

全国注目の“健康長寿地域”の特性を活かす 16億5,908万円

- 新 京丹後市社会福祉大会の開催【13万円】(P.91)
- くらしとしごと寄り添い支援の推進【4,033万円】(P.92-P.93)
 - 自立への相談支援<1,358万円>
 - 離職者等の住宅支援<156万円>
 - 就労体験等、就労へ向けた準備支援<2,100万円>
 - 子どもの学習を支援<419万円>
- 障害者への福祉サービスの推進【14億8,548万円】(P.97)
- 敬老会の開催支援【2,576万円】(P.100)
- 早期発見に向けた総合健診の実施(P.128)

【1億738万円】

安心の「地域包括医療・ケアシステム」を推進 26億9,055万円

- 介護保険・介護予防事業の推進【8億3,630万円】(P.104)
 - 介護保険事業の推進<7億7,292万円>
 - 地域支援事業等の促進<6,338万円>
- 高齢者への医療支援【8億6,392万円】(P.109、P.110)
 - 老人医療給付、後期高齢者医療等
- 地域医療体制整備を支援【316万円】(P.129)
- 公的病院等の運営を支援【6,005万円】(P.130)
- 休日応急診療体制の確保【378万円】(P.130)
- 市立病院の運営維持【9億1,314万円】(P.131)
- 医療確保奨学金貸与事業の実施【1,020万円】(P.132)

若者、女性、高齢者など市民総活躍の地域 1,197万円

- コミュニティビジネス応援補助金【1,000万円】(P.51)
- 男女共同参画の推進【197万円】(P.86)

市民の“生の声”を市政に反映し、広く発信 3,942万円

- 拡 総合計画・総合戦略の進捗管理【87万円】(P.47)
- 拡 市政情報等の発信を促進【3,827万円】(P.35、P.49)
 - 市ホームページのリニューアル等
- まちづくり委員会の運営【28万円】(P.53)

2. 若者が希望に“輝く”、「おもろい」まち

参考 21億5,803万円

【ひとづくり】 “若者が希望に輝く” まちづくりを推進

「(仮称)京丹後未来会議」の創設で若者の出番 47万円

- 新 (仮称)京丹後未来会議設立準備経費【47万円】(P.45)
若者世代がまちづくりの議論や行動につなげていく場

歴史ある伝統芸能や芸術・文化を活かしたまち 3,967万円

- 「郷土芸能祭」の開催支援【33万円】(P.41)
- 芸術、文化事業の支援【3,205万円】(P.258)
丹後文化事業団の運営支援、文化協会活動支援等
- 網野郷土資料館の移転・運営【729万円】(P.266)

「子育て環境日本一のまち」を目指した環境整備 12億9,482万円

- 新 高校生等の医療費を助成【2,809万円】(P.107)
子ども医療費の助成対象範囲を18歳年度末まで拡充
※ 自己負担：1医療機関ごとに200円/月、償還払いのみ
- 拡 放課後児童クラブの拡充【1億7,833万円】(P.111)
- 拡 民間委託による保育サービスの拡充【6億994万円】(P.117)
平成29年4月から、こうりゅう保育所を完全民営化
- 子育て支援センターの設置【1,523万円】(P.118)
- 病後児保育の実施【414万円】(P.119)
- 臨時保育士、幼稚園スクールサポーター等の設置 (P.120、P.254)
【4億5,909万円】

「小中一貫教育と郷土を愛する丹後学」のすすめ 7億9,241万円

- 新 小学6年生全教室への電子黒板の設置【2,379万円】(P.231)
 - 小中一貫教育を推進、実践【786万円】(P.233、P.234)
- 拡 中学生海外派遣への支援【379万円】(P.237)
ユ・ザ・ラトへの海外派遣の実施：派遣人数を拡大(15人)
- 小学校普通教室等の空調化【4億4,978万円】(P.241)
- 拡 新山小学校教室棟の増改築【1億4,169万円】(P.241)
 - 小・中学校の学習活動等の推進【6,309万円】(P.244、P.251)
 - 小・中学校へのスクールサポーター設置【1億241万円】(P.246、P.252)

移住・Uターン支援で次代のまちづくり人材を確保 3,066万円

- 地域おこし協力隊員の配置【1,126万円】(P.42)
- 拡 移住促進・空家改修等を支援【1,332万円】(P.43)
 - 移住・定住へのサポート(支援員の設置) <267万円>
 - おためし移住体験住宅の管理運営 <131万円>
 - 新 移住促進プロモーション動画の制作 <55万円>
 - 移住促進・空家改修への支援 <810万円>
 - 移住者への奨励金の交付 <50万円>など
- 地域少子化対策・婚活支援【108万円】(P.43)
婚活支援センターの運営支援、婚活イベント開催への支援
- 新 韓哲・まちづくり夢基金事業補助金【500万円】(P.46)

3. “輝く”匠の技と資源が集積するまち

参考 6億3,664万円

【ものづくり】地域産業等の振興を図り“経済の活性化”を促進

「丹後ちりめん創業300年」と機械金属業の成長 2億63万円

- 〔拡〕 織物業の小規模設備更新等を支援【1,000万円】(P.186)
織物指導等小規模生産基盤整備事業費補助金
- 〔新〕 工場建設事業に伴う資金等を支援【1億 84万円】(P.189)
 - ・地域総合整備資金貸付金（ふるさと融資）<1億円>
 - 〔新〕 地域総合整備資金貸付連帯保証料補助金<84万円>
- 〔新〕 丹後ちりめん創業300年事業実行委員会の支援【500万円】(P.190)
 - ・織物業生産基盤への支援【2,000万円】(P.190)
 - ・新シルク産業創造事業の推進【5,900万円】(P.191)
 - ・機械金属業販路開拓等への支援【579万円】(P.191)
機械金属業販路開拓等事業費補助金

経営革新や販路開拓で新事業・新産業の創出 2億3,192万円

- 〔新〕 海外販路開拓への支援【250万円】(P.186)
 - ・商工会事業の支援（小規模事業経営支援事業費補助）【6,800万円】(P.186)
 - ・丹後地域地場産業振興センターの運営支援【3,150万円】(P.187)
- 〔拡〕 事業者への金融支援【7,300万円】(P.188)
信用保証料補助金は、一部の対象融資において通常補助率に5%を加算
- 〔拡〕 創業者への支援強化【500万円】(P.188)
- 〔拡〕 商工業者が行う新商品開発等への支援【928万円】(P.188)
 - ・立地企業への支援【2,996万円】(P.189)
 - ・企業立地助成金<1,600万円> ・企業立地奨励金<725万円>
 - ・工場立地奨励金<671万円>
- 〔拡〕 中京圏等の新市場開拓を推進【1,268万円】(P.193)
名古屋事務所の運営、舞鶴市との展示会等への合同出店

人材の確保・育成、就労の促進とテレワークの推進 1,543万円

- 〔新〕 ものづくり体験教室、企業企画展の開催【45万円】(P.152)
 - ・人材確保・就職促進対策の推進【671万円】(P.152)
- 〔新〕 採用力強化セミナーの開催支援【54万円】(P.186)
 - ・「北部産業活性化拠点・京丹後」の運営支援【773万円】(P.192)

農林水産物の生産振興とブランド化・6次産業化 1億5,516万円

- 〔新〕 6次産業向け体制整備の推進【146万円】(P.155)
効率的な物流体制の構築等に必要な整備を支援
- 〔新〕 農業振興地域整備計画の見直し【272万円】(P.155)
 - ・青年就農者への支援【4,988万円】(P.161)
 - ・丹後農業経営実践型学舎の推進【1,016万円】(P.162)
 - ・農産物の流通対策を支援【200万円】(P.163)
 - ・有害鳥獣の捕獲を推進【7,734万円】(P.174)
- 〔新〕 有害鳥獣個体処理施設検討委員会の設置【9万円】(P.174)
- 〔新〕 豊かな森を育てる事業【1,031万円】(P.180)
豊かな森を育てる府民税市町村交付金を活用した各種事業
 - ・京都府海の民学舎への負担金【15万円】(P.181)
 - ・海業の取組を推進【105万円】(P.182)

食や観光の恵みを与える「世界ジオパーク」の活用 3,350万円

- 〔新〕 美食観光のまちづくりを推進【104万円】(P.198)
美食観光のまちづくりワークショップの開催等
- ・スポーツイベントの推進【1,276万円】(P.200)
- ・ジオパーク保全と活用推進【984万円】(P.201)
- ・海水浴場等、観光関連施設の維持管理【986万円】(P.203)

4. “輝く”豊富な「食材」を活かしたまち

参考3億634万円

【魅力づくり】 “「食」の魅力” を広く発信、「美食観光」の推進

『美食観光』で「海の京都」をさらに推進 2億6,345万円

- 観光協会等への支援【4,958万円】(P.196)
- 観光プロモーションの推進【119万円】(P.196)
 - ほんもの体験観光の推進に関する研修会の開催<15万円>
 - 教育旅行の誘致促進<41万円>
 - フィルムコミッション事業の推進<50万円>
 - スマートフォン用観光アプリの推進<13万円>

新 美食観光のまちづくりを推進【再掲】【104万円】(P.198)

- 「海の京都」の推進【1億4,467万円】(P.201)
 - 海の京都DMOへの負担金<1,794万円>
 - 夕日の広場（仮称）の整備<1億2,300万円>
- 新 クルーズ客船寄港受入事業<21万円>など



海の京都

新 6次産業向け体制整備事業【再掲】【146万円】(P.155)

- 農産物の流通対策を支援【再掲】【200万円】(P.163)
- 特別栽培米の団地化を促進【70万円】(P.165)
- 丹後王国「食のみやこ」の運営支援【2,893万円】(P.167)
- 海業の取組を推進【再掲】【105万円】(P.182)
- 京丹後ブランド発信事業【273万円】(P.187)
京丹後ブランドチャレンジショップ運営事業補助金
- 観光の魅力づくり推進事業【3,010万円】(P.199)

世界ジオパークを活用し「体験型観光」を全面展開 4,289万円

- ほんもの体験観光のまち推進事業【再掲】【15万円】(P.196)
- フィルムコミッション推進事業【再掲】【50万円】(P.196)
- 観光宣伝活動事業【746万円】(P.197)
- ビーチスポーツによるスポーツのまちづくり (P.200)
【330万円】
- ジオパーク保全と活用推進【再掲】【984万円】(P.201)

- 歴史街道丹後100kmウルトラマラソン【500万円】(P.200)
- 丹後半島ラリーの開催支援【45万円】(P.200)
- オリンピック・パラリンピック
ホストタウンの推進【82万円】(P.200)
- 日本一の砂浜海岸づくり推進事業【551万円】(P.202)
- 海水浴場等、観光関連施設の維持管理【再掲】(P.203)
【986万円】

5. “輝く”未来に、社会の基盤を築くまち

参考 35億1,536万円

【基盤づくり】ハード・ソフト両面にわたる社会基盤整備の促進

山陰近畿自動車道・山陰新幹線の早期実現 5億9,356万円

- 拓 地籍調査事業【7,362万円】(P.205)
- 新 山陰近畿自動車道の整備促進、
山陰新幹線等の誘致を推進 【45万円】(P.58、P.206)
山陰近畿自動車道早期実現促進大会等の実施
- ・ 地域協働型小規模公共事業の推進【5,020万円】(P.206)
地区要望のうち市道補修等の小規模な公共事業を実施
- ・ 市道の改良整備を促進【1億3,451万円】(P.207)
道路改良：継続6路線、新規4路線
- ・ 社会資本整備総合交付金事業【3億3,478万円】(P.208)
道路改良：継続6路線、新規1路線、橋梁修繕14橋、
橋梁点検228橋、橋梁改築2橋

ますます需要高まる「公共交通充実」に対応 3億5,225万円

- ・ 地方バス路線の運行支援【1億616万円】(P.56)
- ・ 市営バス運行の推進【1,440万円】(P.56)
- ・ 京都丹後鉄道の利用促進対策【2億484万円】(P.57)
丹鉄乗車券類販売業務委託、高齢者片道上限200レールの実施など
- ・ 久美浜駅の改修（駅再生プロジェクト推進事業）(P.57)
【1,053万円】
- ・ EV乗合タクシーの運行支援【1,632万円】(P.58)

市民の命を守る防災や防犯の強化 21億2,552万円

- ・ 交通安全・防犯対策の推進【281万円】(P.55、P.59)
- 新 地震・津波ハザードマップの作成【423万円】(P.63)
- ・ 水道事業の推進（簡水特会含む）【5億5,830万円】(P.143)
- ・ 下水道事業の推進（3特別会計）【12億1,000万円】(P.135、P.168、P.213)
- ・ ため池等の整備を促進【1,800万円】(P.171)
- ・ 農村地域の防災等への対策を推進【2,462万円】(P.173)
- ・ 急傾斜地の崩壊対策を促進【1,400万円】(P.209)
- ・ 内水処理対策の促進【1億3,736万円】(P.212)
- ・ 消防団活動の運営【1億1,018万円】(P.223)
- ・ 災害対策等の推進【4,602万円】(P.227、P.228)

魅力的な都市空間の創出と街なみ景観の保全 4億1,407万円

- 拓 峰山クリーンセンター基幹的設備の改良【9,086万円】(P.146)
- 新 最終処分場建設候補地の選定【487万円】(P.149)
- ・ 峰山途中ヶ丘公園駐車場の拡張整備【1億6,021万円】(P.213)
- ・ 市営住宅堤団地（北棟）の改修【1億5,710円】(P.214)
- 拓 空家等対策の実施【103万円】(P.215)

「多文化共生」等で“ソフト面”の社会基盤整備 2,996万円

- ・ 国際交流・多文化共生の推進【1,099万円】(P.41)
- ・ 京丹后市夢まち創り大学の運営【1,366万円】(P.44)
- ・ 京都府北部地域連携都市圏形成の推進【531万円】(P.47)

平成29年京丹後市議会6月定例会提出補正予算

一般会計及び3特別会計、2企業会計の補正予算を編成し、6月5日議案提出

(会期：6月29日までの25日間の予定)

■一般会計補正予算(第1号)

補正額 2,626万円 (補正予算後 326億1,626万円)

◆エコエネルギーセンター修繕等、緊急的な経費を追加

◎ エコエネルギーセンター緊急修繕 (説明資料P.4) 2,415万円

発酵タンク下部に浸透する水質を調査の結果、発酵消化液成分の混入を確認したことから、浸透水の基礎下への侵入、流出を防ぐ緊急工事を実施。

併せて周辺河川流域における水質成分検査の定期観察を実施。

- ・ 止水壁設置工事(コンクリート壁) 2,300万円
- ・ 水質検査等委託料 115万円

※内側に溜まった消化液を受入槽へ戻すためのポンプ循環、周辺の水質成分調査は予備費で緊急対応(支出見込：893万円)

- ・ 発酵槽(タンク)漏水調査…漏出箇所、タンク周囲掘削、バルブ水路下部掘削調査
- ・ 発酵槽復旧工事…循環排水構築施工、集水マス設置、単管屋根設置等
- ・ 水質検査…周辺河川の上下流域検査等

◎ 弥栄社会体育館前転倒事故に係る賠償金 (説明資料P.4) 126万円

弥栄社会体育館前の側溝の溝蓋腐食による歩行中の事故に対する賠償金。

■一般会計補正予算（第2号）

補正額 3億7,821万円（補正予算後 329億9,447万円）

- ◆今回の補正予算は、第2次京丹後市総合計画・基本計画の重点項目の更なる推進に向けた取組み等を追加
- ◆国府補助事業等の採択等に伴う事務事業なども追加

凡例：◎＝新規、●＝拡充

～ 美食観光のまちづくり ～ 農商工親連携で推進

地元産食材を活用した商品開発や食のブランド化に向けた支援をはじめ、啓発物の作成等のプロモーション活動等を実施し、京丹後ならではの旬やこだわりの食・料理でもてなす「美食観光」を推進

＜1＞ ちきんらひしょう 地産来消の推進（地元産食材の調査・発掘） 97万円

地産来消…地域で産出された食材を、来訪された方が、その地域の店や旅館等で消費すること。

◎ 地元産食材の情報収集事業（説明資料 P.20） 97万円

京丹後ならではの旬やこだわりの食・料理でもてなす美食観光の推進にあたり、地元産食材を活用した食のブランド化に向けた支援、食材のPR活動等を実施。

- ・ 1次産品データ（カキ等）取得経費 26万円
- ・ 農産物の情報収集データ作成 61万円
- ・ 職員旅費、事務費等 10万円

＜2＞ 商品化・ブランド化の実現 128万円

◎ 農産物流通チャレンジ支援事業補助金（説明資料 P.20） 100万円

地元産食材の流通体制や販売力を強化するため、市内における新たな販路開拓や流通方法の取組にチャレンジする農業者等を支援。

- ・ 補助対象者：農業者が過半数を占めた3人（戸）以上の組織
- ・ 補助対象経費：1次産品の流通や販路開拓に要する経費
- ・ 補助率：対象経費の2/3以内（補助上限額20万円）

◎ スイーツ食材PR事業（説明資料 P.20） 20万円

市内農産物を使ったスイーツのブランド化と高付加価値化を推進するため、PR等を実施。

- ・ スイーツPR諸材料費、職員旅費等

◎ 京丹後産米ブランド推進事業 (説明資料 P.20) 8万円

京丹後でとれた米の知名度・評価の更なる向上を図り、ブランド化を推進するため、京丹後産米のPRを実施。

- ・京丹後産米のPR物品 (展示パネル、試供用米袋等) 経費等

〈3〉販売・プロモーションの強化 752万円

◎ 食の魅力発信事業 (説明資料 P.28) 370万円

国内外の旅行関連会社や旅行メディア等を招聘して食に関するワークショップの開催を支援するほか、海外や都市部における商談会、展示会等で、本市の食の魅力を発信。

- ・ワークショップ兼商談会開催補助金 300万円
(開催予定：9～10月頃)
- ・商談会、展示会、美食マルシェ参加経費 70万円

◎ 「美食のまち」のイメージ発信経費 (説明資料 P.28) 374万円

「美食のまち」のイメージ発信及び市内における本取り組みの機運を醸成するため、統一したデザインの看板、のぼりを作成、設置

- ・美食のまち啓発看板 (2基) 281万円
- ・美食のまち啓発のぼり (4種類、650枚) 93万円

◎ 政策企画委員 (デザインアドバイザー) 設置 (説明資料 P.28) 8万円

美食観光を統一感あるデザインで推進するためアドバイザー (1人) を設置。

- ・デザインアドバイザー報酬等 (7月から設置予定) 8万円

～人口減少対策に向けて～ 第2次総合計画・総合戦略の推進

〈1〉未来を担う若者が考える”住みたい”まちづくり

◎ 「(仮称)京丹後未来会議」の創設 (説明資料 P.10) 480万円

市の未来を担う若者世代が自ら「住みたいまち」、「働きたいまち」づくりへのアイデア創発や実践を行うための、参加型ワークショップ形式による自由で活発な意見交換を行う場として、「(仮称)京丹後未来会議」を創設 (設立予定：平成29年7月)。

- ・委託先 (予定)：特定非営利活動法人クローカル人材センター 480万円
事業内容：
ワークショップの企画、開催
外部人材との交流 (京都市内経済人及び学生とのワークショップを予定)
アイデア事業化のためのセミナー開催

〈2〉子どもたちに知って欲しい“ものづくり”

◎ TANGO 子ども未来プロジェクト(仮称) 事業費補助金 (説明資料 P.27) 33万円

本市の機械金属業の振興、また将来の機械金属業就労人材の確保・育成へと繋げていくことを目指し、丹後機械工業協同組合が開催するものづくり企業の良さを知ってもらう出前授業等講座事業を支援。

・TANGO 子ども未来プロジェクト(仮称) 事業費補助金 33万円

出前講座にかかる3Dプリンター購入費、材料費などの支援

※出前授業等講座事業対象者：小・中学生、保護者

〈3〉人口減少対策に向けて、総合戦略を推進

● まち・ひと・しごと創生総合戦略推進経費 (説明資料 P.10) 11万円

平成29年3月に改定した「京丹後市まち・ひと・しごと創生総合戦略」の4つの基本目標毎にワーキンググループを立ち上げ、本市の最重要課題である「人口減少対策」について、効果的な対策を検討。

・先進地視察経費 11万円

～スポーツを活かしたまちづくり～

● オリピック・パラオリピックホストタウンの推進 (説明資料 P.29) 197万円

カーネー競技を通じた海外との交流として、韓国に続き、オーストラリアのカーネーシユニオンチームを招致し、現地視察、ミニ合宿、交流事業等を実施。

・カーネー連盟監督(1人)、オリピックン(1人)、選手(8人)、スタッフ(1人)
計11人

日程：平成29年9月25日(月)～30日(土)4泊5日

交流事業(茶道体験等)、歓迎レセプションを開催(予定)

～農業・商業の担い手を支援～

◎ パイプハウス等整備事業費補助金 (説明資料 P.19) 3,766万円

【ブランド産地形成型】 補助率55%(府50%、市5%)

多様な流通に対応した広域的な京のブランド産品の産地づくりの推進を支援

網野町ハウス園芸部会(11棟、メロン) 1,386万円(事業費2,520万円)

京都農業協同組合(5棟、九条ネギ) 474万円(事業費863万円)

【担い手規模拡大型】 補助率50%(府45%、市5%)

産地の核となる担い手を中心とした園芸産地づくりの推進を支援

久美浜町施設園芸組合(4棟、トマト) 1,494万円(事業費2,989万円)

久美浜町砂丘特産研究会(6棟、トマト) 411万円(事業費822万円)

◎ 京の米生産イノベーション事業補助金 (説明資料 P.21) 891万円

「京の米」の新たな需要を創造、拡大し、消費ニーズに応じた米を効率的に生産等するために必要な機械・設備等の導入を支援。

- ・京の米生産イノベーション事業補助金

補助対象者：徳光地区特別栽培米組合
 補助額：207万円(事業費460万円 補助率45%(府40%、市5%)
 導入機械：色彩選別機、コンプレッサー、選別計量機、昇降機 1式
 補助対象者：株式会社ひらばやし農産
 補助額：684万円(事業費1,243万円 補助率55%(府50%、市5%)
 導入機械：コンバイン

● 創業支援補助金 (説明資料 P.27) 400万円

創業や、空き店舗・空き工場等活用した新たな事業への取組みを支援する創業支援等補助金について申請件数の増加見込み所要額を追加。

- ・創業支援補助金 400万円(補助率1/4 上限額100万円)
 ※補正後予算額900万円 申請見込み件数：9件(当初提案：5件分)

再編交付金を活用した事業等の追加

米軍基地配置に伴う再編交付金(5億9,974万円)の配分額が示されたことにより、2事業を新たに追加し、2事業を変更するとともに、次年度以降の事業への活用を図るため、再編交付金事業基金に必要額を積立。

○再編交付金事業予算額

	当初予算額	補正予算計上額	補正後予算額
予算額	5億987万円	2億923万円	7億1,910万円
再編交付金	3億9,350万円	2億624万円	5億9,974万円
財源 その他の財源	8,045万円	0万円	8,045万円
一般財源	3,592万円	299万円	3,891万円

◎再編交付金事業基金の積立(説明資料 P.14) 1億5,344万円

H30年度以降活用予定事業に向けた基金積立を実施。
 [基金事業] 島津連合区集会所施設整備事業補助金ほか

●再編交付金活用事業(説明資料 P.12) 5,579万円

【主な事業】

- ・新規 島津連合区集会所施設整備事業《P.13》 2,458万円
 島津地区公会堂(区所有)、島津地区公民館(市所有)を解体し、新たな集会所施設整備を支援。今回の補正では、解体撤去及び、新たな施設整備の実施設計を計上。
 <経過及び予定>
 H28：解体設計
 H29：解体工事、集会所整備実施設計
 H30：集会所施設整備(再編交付金事業基金を活用し支援予定)

- 新規 遠下区集会所整備事業補助金《P.14》 421万円
- 新たな集会所施設整備を支援。今回の補正では、区施設の解体撤去及び新たな施設整備の実施設計を計上。
- ＜経過及び予定＞
- H29：区施設解体工事、集会所整備実施設計
- H30：集会所施設整備

- その他の事業
- 袖志地区用水管路布設事業《P.12》 2,000万円
- 市道改修整備事業（市道松蔭寺線の改良）《P.13》 700万円

《》主要事業説明資料ページ

【その他の主な項目】

- 京都丹後鉄道利用促進対策事業（説明資料 P.11） 3,336万円
- ・タンゴ・チヌカバリーリニューアル補助金 1,091万円（総事業費7,950万円）
外装リニューアル（塗装）及び座席、トイレ、壁等の改修（2両）
- ・北近畿タンゴ鉄道支援費基盤管理補助金 562万円（総事業費4,099万円）
落石現場の山側斜面で石の破砕を実施
- ・鉄道軌道安全輸送設備等整備事業費補助金 1,683万円（総事業費8,694万円）
落石対策事業として、防護柵の設置等

- ◎ 高齢者福祉施設整備事業費補助金（説明資料 P.17） 3,080万円
- 京都府の補助金を活用し、既存の特別養護老人ホームの多床室を個室ユニット化を支援。
- ・実施法人：社会福祉法人みねやま福祉会
- ・施設名称：総合老人福祉施設はごろも苑（峰山町長岡 2093 番地）
多床室 11 室を、パーテーションで区切り、各 4 床の個室ユニット化
（平成 30 年 3 月改修完了予定）

- ◎ 丹後地域地場産業振興センター展示室活用事業費補助金（説明資料 P.26） 25万円
- 丹後地域地場産業振興センターが実施する野村克也氏の記念品の常設展示開設に向けた展示室活用アドバイザーの配置する取組みを支援。
- ・丹後地域地場産業振興センター展示室活用事業費補助金 25万円

- 社会資本総合整備事業交付金（説明資料 P.31） 1,400万円
- 社会資本総合整備事業交付金の内示額にあわせて、特殊橋梁等の点検経費を追加。
- ・橋梁点検業務
- 当初予算時 228 橋 → 補正後 238 橋（補正後予算額：7,000万円）

◎ (仮称) 主要地方道網野岩滝線改修期成同盟会負担金 (説明資料 P.31) 3万円

府道網野岩滝線の道路改修を促進するため、沿線の与謝野町とともに期成会を設立。

構成員：京丹後市及び与謝野町の首長、議会議員、議会議員、関係区長

平成 29 年 8 月設立予定

◎ 上下水道部移転経費 (説明資料 P.9、P.16) 342万円

網野庁舎本館の上下水道部を丹後庁舎へ移転するとともに、網野庁舎本館の宿直室を、網野健康福祉センターへ移転。

・ 上下水道部移転経費 292 万円 (事務机等移動、パソコン移設費、案内看板等)

・ 網野庁舎宿直室移転経費 50 万円

※上水道、簡易水道の中央監視システム移転等の経費は、特別会計等で計上

◎ 旧三津小学校の民間活用に伴う備品移設等 (説明資料 P.8) 54万円

網野町の旧三津小学校校舎及び体育館を民間企業に賃貸するため、校舎等に保管されているピアノ、耐火金庫等を移設。

・ ピアノ運搬及び調律、耐火金庫等備品運搬設置及び廃棄物処分等

■ 4月の人事異動等に伴う職員人件費の調整 △2,197万円

【主な補正財源】

国府支出金のほか、市債、繰越金、諸収入などで財源確保

京丹後市ホームページで補正予算編成の経過を公表していきます。
各部署要求額→財政課・財務部長査定→市長査定

平成29年京丹後市議会9月定例会提出補正予算

一般会計及び7 特別会計、1 企業会計の補正予算を編成し、8月30日議案提出
 (会期：10月4日までの36日間の予定)

■一般会計補正予算 (第3号)

補正額 5億8,209万円 (補正予算後 335億7,656万円)

- ◆ 今回の補正予算は、7月24～25日の大雨災害、8月7～8日の台風5号による災害復旧経費を補正計上するとともに、国府等の事業採択に伴うもの、その他緊急的なものを補正計上
- ◆ 平成29年度中に完了しない事業について、翌年度への「繰越明許費」を設定
 <新規：3事業、5,341万円>
- ◆ 平成29年度、平成30年度の2カ年で実施する事業について、「債務負担行為」を設定
 <新規：1事業、540万円>

凡例：◎＝新規、●＝拡充

～人口減少対策を推進～ 第2次総合計画・総合戦略の推進

<1> 移住・定住の推進

● 移住促進・空家改修支援事業費補助金等の追加 (説明資料 P.14) 1,280万円

移住促進・空家改修支援事業費補助金及び移住奨励金について、移住希望者からの要望が多
 く、増加する見込みのため所要額を追加。

○移住促進・空家改修支援事業費補助金 (補助率：10/10)

- ・ 移住促進住宅整備事業 (空家改修補助)
 - 〔府補助分〕 180万円×3件 (補正後5件) =540万円 (補正後予算額：900万円)
 - 〔市単独分〕 90万円×6件 (補正後10件) =540万円 (補正後予算額：900万円)
- ・ 空家流動化促進事業 (所有者等家財撤去費補助)
 - 〔府補助分〕 10万円×4件 (補正後5件) =40万円 (補正後予算額：50万円)
 - 〔市単独分〕 5万円×8件 (補正後9件) =40万円 (補正後予算額：45万円)

○移住奨励金 (補助率：1/2)

- ・ 移住者の引越経費を支援
 - 10万円×12件 (補正後17件) =120万円 (補正後予算額：170万円)

〈2〉U1ターンを推進

◎ 『ふるさと情報ライオン(仮称)』創設に係る準備費用 (説明資料 P.14) 20万円

本市とつながりを持ち続けたい若者と保護者を対象として登録制のネットワークを構築し、オン・オフライオン上で地元情報を提供し続け、ふるさと回帰につなげる『ふるさと情報ライオン(仮称)』の創設に向け、広報及びニーズ調査を実施。

- ・ニースヒアリング等旅費 7万円
- ・案内チラシ印刷、新聞折込み経費(市内20,800世帯を対象) 13万円

● 人材確保推進事業補助金 (説明資料 P.27) 32万円

地元高校生や大学生、U1ターン希望者など市内事業所の人材確保・充実を支援。

- ・U1ターン就職の促進のため企業説明会等の実施に係る経費への補助
企業説明会出席：4件(補正後件数6件) 9万円(補正後29万円)
- ・事業者が負担したインターンシップ受け入れに係る旅費及び宿泊費への補助
企業説明会出席：1件(補正後件数3件) 23万円(補正後53万円)

◎ 京丹後型ワークスタイル創出事業 (説明資料 P.32) 112万円

本年9月で終了する総務省の「お試しサテライトオフィスモデル事業」を通じて京丹後市内へサテライトオフィス開設を希望する企業が複数あり、それら企業の本市内への定着を促すために、平成29年度未までの半年間、丹後地域職場産業振興センター及び民間のサテライトオフィスを利用する企業を支援。

- ・サテライトオフィス賃借料(ファミテイオフィス利用型【賃貸】) 65万円
お試しサテライトオフィスモデル事業の9月完了後、引き続きテレポートクによる企業誘致を図るため、丹後地域職場産業振興センターの一部をサテライトオフィスとして本市が借上げ、企業への貸出を実施。
※ 利用企業は1社当たり月額30,000円の利用料を負担

- ・テレポート事業者支援補助金(民間オフィス利用型【補助】) 47万円
お試しサテライトオフィスモデル事業でお試し体験をした企業が、市内の民間オフィスを利用して事業を行う場合に支援
※ 利用企業の賃借料が、月額30,000円程度の負担となるよう超過分を支援

〈3〉地域の産業を支援

● 創業支援補助金 (説明資料 P.30) 720万円

創業や、空き店舗・空き工場等活用した新たな事業への取組みを支援する創業支援等補助金について申請件数の増加見込みにより所要額を追加。

- ・創業支援補助金(補助率1/4以内 上限額100万円)
申請増加見込み件数：8件(補正後件数：17件分)
補正予算額：720万円(補正後予算額1,620万円)

● **企業立地推進事業** (説明資料 P.31)

425万円

指定事業所の正規雇用者純増数に対し交付する企業立地助成金について、正規雇用者純増数が、増加する見込みのため、補助所要額を追加。

また、京都市内のレンタル和装製造企業が縫製工場を旧三津小学校へ立地するにあたり、旧三津小学校校舎周りの環境整備を実施

- ・ 企業立地助成金 補正予算額：400万円 (補正後予算額2,000万円)
正規雇用者純増見込数：4人 (補正後見込人数：20人)

- ・ 旧三津小学校地内 雑木伐採委託料：25万円
竹伐採作業約 400㎡、校内植え込み剪定作業約 160㎡

● **織物業生産基盤支援事業補助金** (説明資料 P.31) 2,632万円

伝統産業である織物業及びその関連産業の事業継承と新たな展開を目指すことを目的とした京都市の「伝統産業生産基盤支援事業費補助金」との併給が可能な市の「織物業生産基盤支援事業補助金」について、申請が多数あったことから予算を増額。

- ・ 織物業生産基盤支援事業補助金 2,632万円 (補正後予算額4,632万円)
申請見込件数：111件
補助率：1/3以内 (上限250万円)

〈4〉地域の活力向上を支援

● **むらの活力向上事業費補助金** (説明資料 P.27) 206万円

過疎化・高齢化が進む農山漁村地域が抱える多様な課題の解決に向け、京都市のむらの活力向上事業費補助金を活用し、複数集落等が連携して地域ぐるみで実践する取組を支援。

○むらの活力向上事業補助金

- ・ 都市農村間 (若い世代) の交流による地域活性化への取組み

内 容：地域郷土食を活用した集落間合同イベントの開催

実施主体：大宮町五十河地区

補助金額：24万円 (総事業費28万円) 補助率：府：2/3、市：1/5

- ・ 地域産物の消費拡大及び交流人口の拡大への取組み

内 容：山川海産物ランチバイキング開催のための調理機器の購入

実施主体：丹後町宇川地区

補助金額：182万円 (総事業費210万円) 補助率：府：2/3、市：1/5

～ 美食観光のまちづくり ～ 農商工観連携で推進

地元産食材を活用した商品開発や食のブランド化に向けた支援をはじめ、啓発物の作成等のプロモーション活動等を実施し、京丹後ならではの旬やこだわりの食・料理でもてなす「美食観光」を推進

〈1〉商品化・ブランド化の実現

◎ 久美浜かき地産来消促進モデル事業補助金 (説明資料 P.30) 100万円

「久美浜かき」の認知度向上と消費拡大、地域ブランド育成のための取組を支援し、京丹後ならではの旬やこだわりの食・料理でもてなす美食観光を推進。

○久美浜かき地産来消促進モデル事業補助金 (補助率 10/10)

小天橋観光協会が生産者等と連携して実施する「久美浜かき」の地産来消による消費拡大を促進するモデル事業を支援。

- ・事業主体：小天橋観光協会
- ・事業内容：「久美浜かき」と日本海の海鮮を使った特選ランチ等を期間限定で食せるプロモーション活動
- ・実施時期：平成 30 年 1 月～2 月

〈2〉食の魅力発信・プロモーションの強化

◎ 食の魅力発信 (説明資料 P.33) 46万円

「京丹後ならではの旬やこだわりの食・料理でもてなす観光」を推進するため、本年 10 月に開催される京丹後市商工祭において、観光大使による食の魅力 PR イベントを実施。

- ・観光大使 (太川陽介氏) による食の魅力発信事業 46 万円

◎ 食の魅力PRコンテンツの作成 (説明資料 P.33) 債務負担行為の設定

食材や料理、それらに携わる人に焦点を当てた動画や写真など食の魅力 PR コンテンツを作成。観光関係団体、観光・飲食事業者等へ無償提供し、WEB や SNS 等での活用、また、デジタルサイネージ、雑誌など各種広告媒体を使って、「魅力ある食のまち」を発信。

- ・食の魅力 PR コンテンツ作成事業 540 万円 (H29 年度予算計上ゼロ)
 - ※ 債務負担行為を設定し 2 か年 (H29 冬～H30 秋) の製作期間での実施予定

◎ 「観光 PR 名刺」の作成 (説明資料 P.33) 22万円

本市の観光地としての知名度を上げるため、市の代表的な景勝地や食産物等の写真を使った統一デザインによる「観光 PR 名刺」を作成。市職員による観光プロモーションを実施。

- ・「観光 PR 名刺」作成
 - 統一デザイン制作費 5 万円
 - 名刺印刷費 (65 人×[100 枚/人]) 17 万円
 - ※市職員個人負担分 1,000 円/100 枚

◎ 丹後王国「食のみやこ」生き物探検の森を整備 (説明資料 P.29) 410万円

丹後王国「食のみやこ」において、京都府が実施する自然観察コースの整備にあわせ、京都府の豊かな森を育てる府民税市町村交付金(プロジェクト枠)を活用し、京丹後エリアを一体的に整備。

- ・ 生き物探検の森整備事業
内容：環境林整備(間伐・下刈) 1.8ha × 4か所
案内板設置(木製) 4基

～安心して暮らせる、安全のまちづくり～

● 市道修繕、交通安全施設の新設、維持 (説明資料 P.35) 1,200万円

平成30年度に向けた地区要望などから、交通安全施設の修繕、新規設置、市道維持修繕など市民の安全・安心確保のため、一部を前倒して実施。

- ・ 市道維持修繕(地域協働型小規模公共事業含む) 900万円
- ・ 交通安全施設(ガードレール、カーブミラー等)の新設 300万円

● 社会資本整備総合交付金事業 (説明資料 P.36) 2,850万円

市道十王堂線の十王堂橋の改修について、京都府の河川改修事業が着手されることとなったため、負担金を追加。

網野町：新庄川河川改修関連道路橋梁架替工事負担金(十王堂橋) 2850万円
※京都府実施事業への負担金

◎ あそびの広場遊具改修工事 (説明資料 P.39) 516万円

マスターズビレッジのあそびの広場に設置している遊具を修繕。
・ あそびの広場遊具改修工事 516万円

～健全な行財政運営の推進～

● 過疎地域振興基金積立金 (説明資料 P.15) 1億2,830万円

本市全域が過疎地域となったことに伴い、過疎対策事業債(ソフト分)の発行限度額が増額となったため、将来の過疎振興事業の財源となる基金の積立を追加。

- ・ 基金積立額 1億2,830万円(補正後予算額：2億8,578万円)
(平成29年度末基金現在高見込み：10億3,374万円)

● 観光インフラ整備等促進実行調整基金積立金 (説明資料 P.34) 5,173万円

魅力ある観光地として必要な環境整備を推進するため、観光インフラ整備等促進実行調整

費基金条例に基づき、前年度入湯税決算相当額を積み立てるもの。

・積立金：5,173万円（平成28年度入湯税収入滞額51,730,200円）

● 財政調整基金繰入金の減額（歳入）（説明資料 P.3） ▲1億6,000万円

健全な行財政運営を継続実施するため、当初予算で未確定な財源の代替財源としていた財政調整基金繰入金（取り崩し額）を一部減額

・平成29年度予算計上額：86億円 → 補正後予算額：7億円

【その他の主な項目】

● エコエネルギーセンター漏出防止対策経費（説明資料 P.25） 3,430万円

・エコエネルギーセンターの発酵槽からの発酵消化液成分の漏出対策として、発酵槽及び貯留槽内に溜まっている固形物残さの処理・処分を実施。

- ・固形物残さ処理業務委託料 2,970万円
発酵槽内の固形物残さの処理・処分費用（約500t/約50台）
貯留槽内の固形物残さの浚渫・排出、処理・処分費用（約40t）
- ・発酵槽内洗浄・清掃業務委託料 460万円
発酵槽内の固形物残さ処理後の保全管理費用（約2,300㎡）

● 「COOL CHOICE」CO₂排出削減の推進（説明資料 P.26） 157万円

環境省が進める二酸化炭素排出抑制対策事業（国民運動「クール・チャレンジ」）の補助金を活用し、地域の自然環境保全及び温室効果ガスの排出抑制の取り組み等を追加。

- ・地域人材育成事業（小中学生向け普及啓発の実施）
- ・普及・啓発事業（講演会の実施等の推進運動の啓蒙）
- ※ 国庫補助（補助率10/10）を活用して事業実施
補正後事業費350万円

● ロードバウンドネットワーク整備事業（説明資料 P.15） 4,322万円

ロードバウンドネットワークへの新たな加入申込みの増加や、光インターネットとケーブルテレビに使用中の幹線網を架設している電柱の道路改良等に伴う移設によるケーブル張替等の工事が当初見込みより多くのか所で必要が生じたため予算を増額

- 引込光ケーブル架設工事追加123戸（補正後503戸）
- 光ケーブルサービス別接続工事追加105戸（補正後545戸）
- 道路拡幅工事に伴う架設柱移設工事等6か所（補正後14か所）

● 投票所の分割（説明資料 P.18） 250万円

峰山町第10投票区（峰山町新田区、荒山区）を分割することに伴い、選挙システムを改修。

・京都府自治体情報化推進協議会システム改修負担金 250万円

災害復旧事業関係

7月大雨、台風5号災害

6,412万円

7/24～25日にかけての大雨、8/7～8/8日にかけての台風5号による災害の発生により、被災した道路、河川、農地などの災害復旧事業を追加

◎ 現年発生農地・農業用施設災害復旧事業 （説明資料 P.40） 1,578万円

- ・小規模災害復旧事業支援補助金 1,570万円（農地30件、農業施設36件 計66件）
- ・事務費（消耗品、燃料費等） 8万円

◎ 現年発生林業用施設災害復旧事業 （説明資料 P.40） 190万円

- ・林道災害修繕料 60万円（3件）
- ・小規模災害復旧事業支援補助金 130万円（5件）

◎ 公共土木施設災害復旧事業 （説明資料 P.41） 4,044万円

- ・災害復旧工事 3,404万円（河川7件、道路2件）
- ・その他の復旧費 440万円（修繕15か所）

■ 災害対策に伴う職員人件費（時間外勤務手当）の追加 600万円

【主な補正財源】

国府支出金のほか、市債、諸収入、普通交付税、繰越金などで財源確保

京丹後市ホームページで補正予算編成の経過を公表しています。

各部署要求額→財政課・財務部長査定→市長査定

平成 29 年京丹後市議会 9 月定例会 追加提出補正予算

平成 29 年 9 月 13 日 (9 月定例会) に議会提出

一般会計補正予算 (第 4 号)

補正額 7,500 万円の追加 (補正後 336 億 5,156 万円)

◆災害復旧等、早期に取り組みが必要が生じたものなどを追加計上

凡例：○→新規、●→拡充

◎ エコエネルギーセンター関連経費 (説明資料 P.4) 5,417 万円

エコエネルギーセンターの発酵消化液の処理、事業管理上必要となる変更手続き等、施設閉鎖に向けた整理保全作業を実施。

○指定管理期間の変更に係るもの (指定管理期間：平成 29 年 10 月末 (予定) に短縮)

- ・ 指定管理料 4333 万円
- 指定管理期間の変更に伴う減額
- ・ 指定管理補償金 3,250 万円

○施設の整理保全に係るもの

- ・ 整理保全業務委託料 2,500 万円
- 発酵消化液の処理、施設の整理保全作業を委託 ※詳細は別紙 1

◎ “(仮称) 野村克也 Base ball ルーム” 開設 (説明資料 P.4) 1,100 万円

- ・ 丹後地域地場産業振興センター展示室活用事業費補助金 1,100 万円
- 「(仮称) 野村克也 Baseball ルーム」設置及びオーブンング関連経費
- オーブン予定 平成 29 年度 12 月下旬～1 月上旬

※詳細は別紙 2

◎ 公共施設の災害復旧事業 (説明資料 P.5) 325 万円

- 8 月 17 日から 18 日の豪雨により被災した公共施設の災害復旧事業を追加
- ・ 災害復旧工事、測量委託 325 万円 (弥栄町穀 (あられ) 区内道路)

● 道路照明柱修繕 (説明資料 P.5) 200 万円

道路付属物点検により、道路照明施設の腐食等老朽化が確認されたため、必要な緊急修繕を実施。

- ・ 道路照明施設修繕 4 基 200 万円

【補正財源】

繰越金で財源確保